

第8回

森の“聞き書き甲子園”

プラットフォーム

「森の“聞き書き甲子園”は、100人の高校生と「森の名手・名人」が出会う物語。

山に入って山菜やキノコを採り、木を伐って家を建て、木や草で布を織る

「森の名手・名人」。
全国から参加した高校生は、「森の名手・名人」のもとへ、出向き、「聞き書き」を通して、名人の持つ知恵や技に触れ、その生き方を知ります。

名人が高校生に語った言葉。それは、人間と自然が共生してきた知恵や技の集積です。

森や自然と人間が互いに支えあう暮らしは、はるか先人から受け継がれ、私たちの足元にあるのです。

日時◎平成22年3月28日[日]
12:45~16:00 (開場時間 12:10)

会場◎江戸東京博物館ホール
最寄駅◎ JR総武線 両国駅西口下車 徒歩3分
都営大江戸線 両国駅 A4出口 徒歩1分

主催：第8回森の“聞き書き甲子園”実行委員会
(林野庁/文部科学省/社団法人国土緑化推進機構/NPO法人共存の森ネットワーク)
共催：財団法人東京都歴史文化財団 江戸東京博物館
特別支援：株式会社ファミリーマート
協賛・協力：富士フィルムホールディングス株式会社/トヨタ自動車株式会社/東京ガス株式会社/
環境文化創造研究所/京王電鉄株式会社/株式会社ティムコ/アサヒビール株式会社/
パナソニック株式会社/株式会社トンボ/財団法人 損保ジャパン環境財団/
財団法人 一ツ橋文芸教育振興会
後援：環境省/全国知事会/全国市長会/全国町村会/経済同友会/日本経済団体連合会 自然保護協議会

*「森の名手・名人」とは……きこり、造林手、マタギ(狩人)、炭焼き、木地師、木工職人など、森林に関わる分野で様々な経験と技を伝え、他の規範ともなるような方を、毎年、(社)国土緑化推進機構が「森の名手・名人」として、全国で100人認定しています。

第8回 森の“聞き書き甲子園” フォーラム

プログラム

第一部

- 12:45 開会 主催者代表挨拶
12:55 「森の名手・名人」への認定証授与
高校生への「聞き書き修了証書」授与
13:00 基調講演
「農山漁村の暮らしと価値観」
→内山節氏 (哲学者)
13:40 休憩

第二部

- 13:50 「優秀作品賞」・「優秀写真賞」授与
14:00 卒業生による活動記録ビデオの上映
14:30 「森の名手・名人」と高校生へのインタビュー
→コーディネーター 阿川佐和子氏・塩野米松氏
15:50 「共存の森」活動紹介
15:55 閉会挨拶
→渋澤寿一 (NPO法人共存の森ネットワーク副理事長)
16:00 閉会

*「共存の森」とは…森の“聞き書き甲子園”卒業生による森づくりの活動。

講師・コーディネーター



阿川佐和子

(あがわ・さわこ/作家)

1953年東京に生まれる。慶応義塾大学文学部西洋史学科卒業。TBS「朝のホットライン」「情報デスクToday」「筑紫哲也 NEWS23」などでリポーターやキャスターを務める。以後テレビの仕事と並行して作家として活動。檀ふみとの共著『ああ言えばこう食う』で第15回講談社エッセイ賞、『ウメ子』で第15回坪田譲治文学賞、『婚約のあとで』で第15回島清恋愛文学賞を受賞。テレビ朝日「たけしのTVタックル」にレギュラー出演。



塩野米松

(しおの・よねまつ/作家)

1947年秋田に生まれる。東京理科大学理学部応用化学科卒業。芥川賞候補4回。職人の聞き書きを中心に執筆活動を行っている。法隆寺・薬師寺の棟梁であった西岡常一氏やその弟子の小川三夫氏、さらにその弟子の若者たちの聞き書き『木のいのち木のこころ』シリーズなど。主な著書は、『手業に学べ』天・地・人・風の巻、『木に学べ』(いずれも小学館)、『木のいのち木のこころ』天・地・人 (草思社) など。



内山節

(うちやま・たかし/哲学者)

1950年東京都世田谷区生まれ。NPO法人・森づくりフォーラム代表理事も務める。71年から東京のほか群馬県の上野村に生活の拠点を置いて「通い農民」となりながら、現代における労働、そして自然と労働との関係を見つめつける。著書に『自然と労働』(農山漁村文化協会)、『山里紀行』(日本経済評論社)、『哲学の冒険』(平凡社)、『森にかよう道』『貨幣の思想史』『里』という思想』(いずれも新潮社)、『日本人はなぜキツネにだまされなくなったのか』(講談社現代新書) など多数。



参加申込み方法

参加費◎無料

定員◎400名

* 先着順で申込みを受け付けます。

＜申込み締切り・3月26日(金)＞

* 定員に達しない場合は、当日、会場でも受け付けます。

申込み方法◎

「フォーラム申込み」と明記の上、

- ①氏名(フリガナ)
- ②住所
- ③電話
- ④ファックス
- ⑤Eメール
- ⑥所属(高校名・団体、企業等)をご記入いただき、ファックスないしEメールで右記宛にお申込みください。電話でもお受けします。

申込み・問い合わせ先

森の“聞き書き甲子園”実行委員会事務局
〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-20 角張ビル4階
TEL:03-5366-0766 FAX:03-5366-0688
E-mail:info@foxfire-japan.com